



リアルタイム なときもある ドキュメンテーション

2024年7月20日

2024年度

子ども広報部びとこま

第4回目活動日

今回は特別展を取材したり、
校正をしたり、どんなふうに
『びとこま』の文を書いたらいい!
かお話を聞いたりしました。
丸谷焼のイラストもたくさん描
いたよ~♪

8月はお休み
次回は9/28♪

1

まずは校正



これまでに書いてきた記事やイラストがレイアウトされた印刷物をチェックしました。漢字のまちがいや抜けている字がないか、ていねいに読んで確認。こういう作業を『校正』というよ。

2

特別展『丸谷赤絵の極致 宮本屋窯』

『飯田屋八郎右衛門の世界』を取材

丸谷焼って聞いたことあるかな?世界的にも有名な石川県の伝統工芸品です。その丸谷焼の様式のなかでも繊細で豪華な「丸谷赤絵」を紹介する『丸谷赤絵の極致 宮本屋窯 飯田屋八郎右衛門の世界』(6/29~8/25)を取材しました。



展示会の関連グッズを販売するブースも取材!! オススメグッズなどを教えてもらいました。販売ブースは会期中の土日祝日にお楽しみいただけます。

今日の参加者は...

- 子ども記者: 大橋尊人、岡本到、小川咲良子、田中瑞紀
- 見習い記者: 小原幸悠、ひさちゆめ、よしだまあや、岡本和、小原涼葉
- おとな記者: 細矢学芸賞、めっちゃん
- リモート記者: もんまわこん、おごちん、こがね



どんなふうに『びとこま』を書いたらいい?
樽前arty+メンバーで、新聞記者としてキャリア20年のもんまさんがアドバイスしてくれたよ。

☆手紙を書くように
...学校の作文みたいじゃなくていいんだよ。

☆伝えたい誰かに伝えるつもりで
...知らないたくさんの人に書くって難しい。友達やおじいちゃんやおばあちゃんに伝えるように書こう!

☆感じたことをそのまま
...これは作文のルールよりずっと大事!

☆勇気をもって質問しよう!
...取材をしていてわからないことがあったら、「わからないのは自分だけかも」とか「こんなこと聞いた恥づかしいかも」なんて思わないで質問しよう!

もんまさんの話のあと、おごちんは「ツマンナイ」と思ったら、そう書いたっていいんだよ、どうしてツマンナイかとか、同じものを見てツマンナイと思う人とオモシロイと思う人がいるのはなぜだろう、と考えられたらもっと思いね!とつけ加えました。
ありがとう、もんまさん!また来てね~♪